

ビデオ／音声＋プレゼンテーション教材作成ツール



smart PREO 3.1

ユーザーマニュアル

◆ 本文書について

本文書は、smart PREO 3 の機能について解説したマニュアルです。

smart PREO 3 クイックメニューについては「smart PREO 3 クイックガイド」を、
smart PREO 3 のインストールについては「smart PREO 3 インストールガイド」
をご覧ください。

はじめに

smart PREO 3 はビデオ（または音声）と、プレゼンテーションスライドを組み合わせた e ラーニング教材を制作できるアプリケーションです。



smart PREO 3 は PC、Android、iPhone、iPad での受講に対応しており、多くのプラットフォームに適合する講義型コンテンツを作成していただけます。

コンテンツの制作には特別な web コンテンツの制作知識は必要ありません。

専用の作成用インターフェイス「PREO Editor」を使いマウスで視覚的にコンテンツの設定ができるほか、作成情報が記録される Excel フォーマットを直接編集して教材を作成することができます。

話し手の様子を撮影したビデオと、その時に使用したプレゼンテーションファイルがあれば誰でも簡単にビデオ講義解説型の e ラーニング教材を作成することができます。

コンテンツの受講画面は、表示レイアウトの変更、ビデオ再生速度の変更、ナレーションテキスト（表示テキスト）の表示／非表示等、学習効率を高めるため機能を備えています。

smart PREO 3 は SCORM1.2 と SCORM2004 の両対応、ご要望に合せた機能の拡張やデザイン変更に対応（有料）等で、現在ご使用の e ラーニング環境へ柔軟に適応します。

この smart PREO 3 が、皆様の e ラーニング教材作成の効率化と、学習効果向上の手助けとなりますことを願ってやみません。

SATT smart TOOL 開発チーム

2018 年 8 月 29 日

目次

はじめに	1
smart PREO 3 で追加・変更された機能	3
受講環境	4
制作環境	4
動作確認済み LMS	5
クイックメニュー	6
コンテンツ受講画面 各部の名称と機能	7
スタートページ	10
レイアウト	11
基本レイアウト	11
縦長（ポートレイト）レイアウト	12
全画面レイアウト	13
iPad、iPhone の専用レイアウト	14
チャプター	15
smart PREO 3 コンテンツの制作	16
コンテンツ制作の手順概要	16
smart PREO 3 作成用フォルダー	16
コンテンツ設定用 Excel シート	17
smart PREO 設定シート	18
基本設定シート	18
詳細設定シート	22
グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」	24
Excel シートで行うコンテンツ作成	28
コンテンツプレビュー	30
コンテンツ出力	30
サーバーへのアップロード	31
使用可能な素材ファイル	32
学習履歴の管理（SCORM 仕様）	33
デザイン、機能のカスタマイズ	34
バージョン機能等比較	35
表示テキストで設定可能な HTML タグについて	36
Excel のマクロセキュリティレベルの変更	38
連絡先	39
改訂履歴	40

smart PREO 3 で追加・変更された機能

以下の機能が smart PREO 3 より追加・変更されました。

- モバイル端末対応、各デバイス共通のテンプレート
PC、iPad での受講に加え、Android、iPhone での受講にも対応しました。
これら全ての環境で同じテンプレートが表示され、環境に関わらずほぼ同じ機能とデザインで受講ができるようになりました。
- HTML5 の機能でメディア再生
ビデオ・音声の再生は、smart PREO 2 までで使用していた Adobe Flash に変えて HTML5 の機能で行うようになりました。
- 全画面表示
smart PREO コンテンツ全体を全画面で表示できるようになりました。（この機能はコンテンツの表示環境により使用の可否が異なります）
- その他の追加機能
ブラウザの表示サイズに合わせてのコンテンツサイズ可変、チャプター自動送り有効・無効の選択、チャプター受講タイミングの設定機能が追加されました。
- smart PREO 2 から削除・変更された機能
SWF スライド・P2S コンバータースライドの使用、flv の表示等、出力教材で Flash を使用した機能は廃止されました。
関連情報テキストは廃止されました。
音声用画像表示は削除されました。代わりに音声を設定した場合、チャプターエリアが拡大されるようになりました。

以下の機能が smart PREO 3.1.0 より追加・変更されました。

- コンテンツ制作用 PREO Editor に HTML 版を追加

以下の機能が smart PREO 3.1.1 より追加・変更されました。

- インストーラー機能付きクイックメニューを追加
導入の自動化と制作方法の修得を容易にするクイックメニューを追加しました。
クイックメニューは自動でアップデートされ、制作環境を最新に保つ事ができます。

以下の機能が smart PREO 3.1.5 より変更されました。

- PREO Editor (Flash 版) の機能廃止。

受講環境

OS	ブラウザ
Windows 8.1 Windows 10	Internet Explorer 11 Internet Explorer 11 / Edge Google Chrome Mozilla Firefox
Mac OS X	Safari
iPhone iOS 8～14	Safari ※ (「デスクトップ用 Web サイトを表示」は動作対象外です)
iPad iOS 8～12 iPadOS 13～14	Safari ※ (「デスクトップ用 Web サイトを表示」は動作対象外です)
Android 4.4～11	Google Chrome ※

※ 2020 年 11 月 25 日時点の最新版で動作確認をしています。

最新の対応端末情報については Web サイト上の「動作確認済みの機種一覧」をご参照下さい。<https://satt.jp/product/support/mobile-device-list.htm>

制作環境

- ・ 受講環境要件と同様の Microsoft Windows 及び Web ブラウザー
- ・ Microsoft Excel 2013 / 2016 / 2019
- ・ Microsoft PowerPoint 2013 / 2016 / 2019
(PowerPoint スライド出力機能を使用する場合)

※ Microsoft Office 製品は、PC にインストールするアプリケーション 32 ビット版、または 64 ビット版で作成可能。Online 版の Office では作成できません。

※ PC のハードウェアスペックは上記の OS、Microsoft Office 製品の使用中にメモリスワップや遅延等が発生しないで動作する環境が必要です。

また、大きなサイズのビデオファイルや大量の画像を扱う場合は特にディスク書き込み・読み込みに問題のない速度のストレージ、ビデオ再生をスムーズに行うために余裕のある CPU 速度およびメモリ容量が必要になります。

OS に常駐動作している他のプログラム等によってもハードウェアの条件は異なるため具体的なパーツごとの数値を示すことはできません。購入される前に体験版のインストールとコンテンツ作成・出力を実施して問題がないかをご確認ください。

動作確認済み LMS

- ・ [smart FORCE](#) (ver 2.0.0 以上を推奨)
- ・ [eラーニングシステム 学び〜と](#)

その他 LMS の搭載要件

- ・ コンテンツ領域幅 300px 以上
- ・ スマートフォン、ランドスケープ表示でのコンテンツ領域高 270px 以上

iOS、Android での受講では smart PREO 3 を直接ブラウザで表示するか、インラインフレーム等に読み込む場合は表示ウィンドウに以下の指定がされていること

```
<meta name="viewport" content="width=device-width">
```

クイックメニュー

smart PREO 3 インストール後に表示されるアプリケーションです。

クイックガイド、サンプルコンテンツ、教材作成用フォルダーのローカルディスクへのコピー等 smart PREO 3 の教材制作と、それを理解するための機能が用意されています。

クイックメニューについての一般的機能は「クイックガイド」をご覧ください。



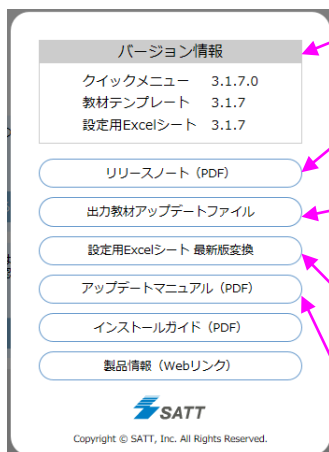
smart PREO 3 クイックメニュー

アップデート機能

インターネットに接続できる環境では、クイックメニューは起動時に更新バージョンの確認しアップデートを行います。アップデートを行うとコンテンツテンプレート、設定用 Excel シート等が最新のバージョンに更新されます。

(クイックメニューの更新については「インストールガイド」をご覧ください。)

出力済みの教材にアップデートを適応するには、クイックメニューの機能を使用します。クイックメニュー右上「バージョン情報」ボタンを押してダイアログを表示してください。



「クイックメニュー」
バージョン情報ダイアログ

- ・バージョン情報
インストールされているバージョン番号が表示されます。
- ・リリースノート
アップデートの履歴を確認できる書類を表示します。
- ・出力教材アップデートファイル
出力済みのコンテンツを最新バージョンにするためのファイルを取得します。
- ・設定用 Excel シート 最新版変換
編集中的設定用 Excel シートとシステムファイルを最新バージョンに変換します。
- ・アップデートマニュアル
出力済み教材、設定用 Excel シートのアップデート方法の説明が書かれた書類を表示します。

コンテンツ受講画面 各部の名称と機能

「smart PREO 3」コンテンツの表示・機能について説明します。



タイトル表示エリア

- ① コースタイトル
コンテンツのタイトルを表示します。
- ② [終了] ボタン
コンテンツ終了ダイアログを表示します。(※1)

ビデオエリア

ビデオを表示する領域です。

音声を設定されたチャプターでは表示されず、チャプターエリアが拡大します。

チャプターエリア

チャプター移動・視聴状況表示の機能を持つ目次の表示領域です。

プレゼンテーションエリア

プレゼンテーションスライドを表示します。

③ [表示テキスト]

ナレーションテキスト等の文字情報を表示します。表示・非表示を受講者が切替えることができます。

コントロールエリア

④ [再生／一時停止] ボタン

コンテンツの再生／一時停止を行います。

⑤ シークバー

チャプター内の再生位置を表示し、受講者が再生位置を移動させることができます。

⑥ キューポイントマーク

画像の切り替えポイントを示します。

⑦ 音量コントロール

コンテンツの音量の上げ下げを行います。初期値は 80%です。(※2)

⑧ [前のチャプターを表示] ボタン

前のチャプターに移動します。

⑨ チャプター番号表示

現在チャプター／チャプター総数を表示します。

⑩ [次のチャプターを表示] ボタン

次のチャプターに移動します。

⑪ [全画面] ボタン

コンテンツの全画面表示を設定・解除します。(※3)

⑫ [レイアウト] ボタン

レイアウトメニューを表示します。

⑬ レイアウトメニュー [レイアウト] 選択

レイアウトを変更します。使用できるレイアウトのみ表示されます。

レイアウトの詳細は「[レイアウト](#)」をご覧ください。

⑭ レイアウトメニュー [表示テキスト 表示／非表示] 選択

[表示テキスト] の表示／非表示を切り替えます。

表示テキストが表示可能なレイアウトでのみ表示されます。

⑮ [情報] ボタン

情報ダイアログを表示します。

⑩ [ビデオ表示] ボタン

ビデオを画面内で再生できない iOS バージョンの iPhone でのみ表示されます。

このボタンを押すとビデオが全画面で再生されます。

音声を設定されたチャプターでは表示されません。

⑪ [再生速度変更] ボタン、メニュー

ビデオ・音声の再生速度を変更する機能です。

ボタンをクリックするとメニューが表示され、再生速度を選択します。

再生速度は「標準速度／1.25 倍速／1.5 倍速／2 倍速」から選択可能です。

この機能は、Excel 設定シートで使用の可否を選択できます。

また受講環境によっては使用できないことがあります。

(※1) 終了ボタンの非表示

「終了」ボタンは、コンテンツがフレームセット／インラインフレーム等に表示され、ブラウザー直下に直接表示されない場合には表示されません。

(※2) 音量コントロール

音量コントロールは PC で受講した場合のみ表示されます。

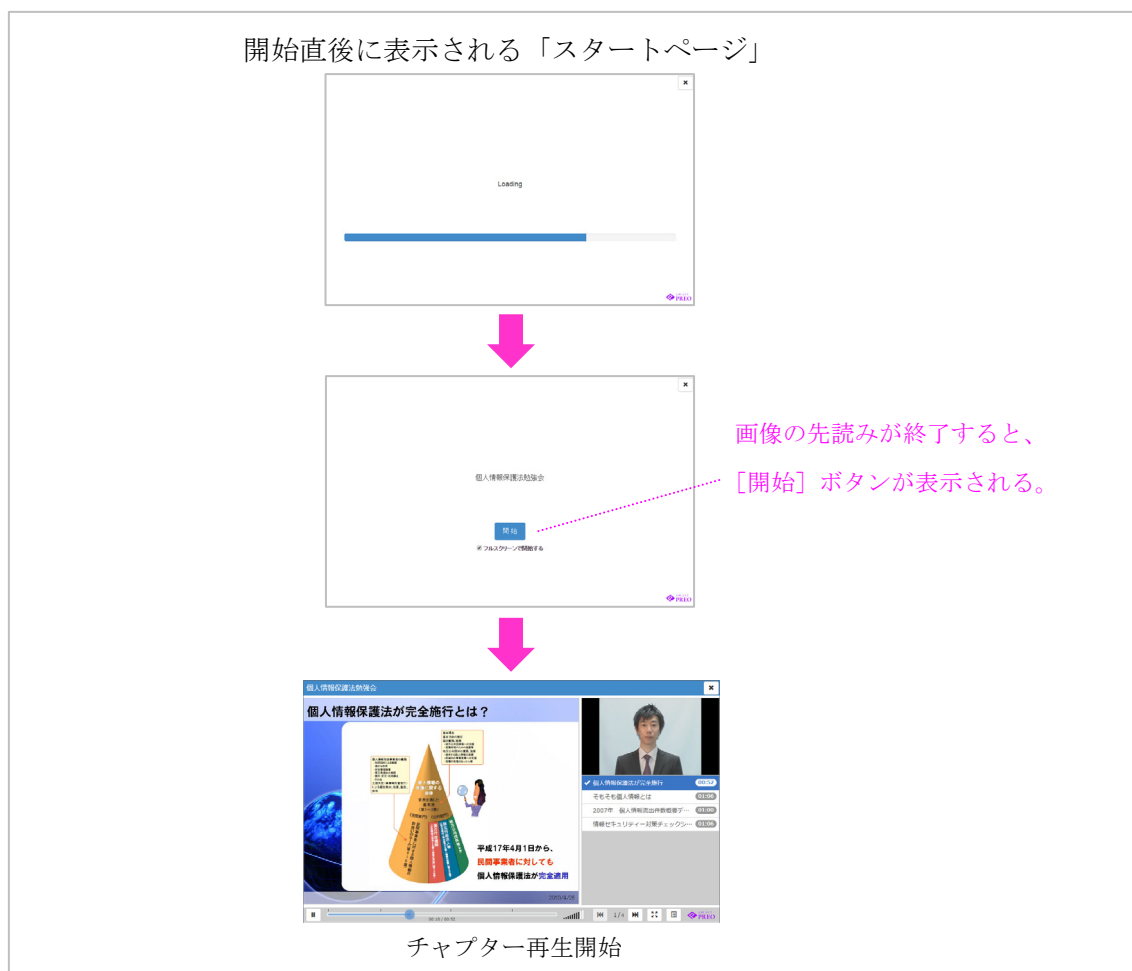
モバイル端末での受講では、ハードウェアの音量設定機能を使用してください。

(※3) 全画面表示

全画面表示機能を使用するには、Fullscreen API をサポートしているブラウザー及び、コンテンツがインラインフレーム等を使用せずに直接表示されているか、インラインフレーム等内でも Fullscreen API を使用することができるブラウザーで表示する必要があります。

スタートページ

smart PREO 3 は、コンテンツが開始するとスタートページが表示されます。
 スタートページでは、コンテンツで使用する画像ファイルの先読みが行われ、その状況が進捗表示バーで表示されます。



PC、Android で受講した場合で、全画面表示の条件を満たしている場合は、[フルスクリーンで開始する] チェックボックスが表示されます。
 チェックされた状態で [開始] ボタンを押すと、コンテンツが全画面表示されます。

レイアウト

smart PREO 3 にはいくつかの表示レイアウトが用意されています。

受講者は内容等に応じてレイアウトを変更することができます。

また、音声設定時のレイアウト、全画面表示時のレイアウト、Android、iOS では縦長（ポートレート）表示用のレイアウトがあり、受講環境にあわせて自動で切り替わります。

基本レイアウト

PC、Android・iPad 横長（ランドスケープ）時のレイアウトです。



- ・「スライドを大きく」表示
プレゼンテーションエリアを左に大きく、ビデオエリアを右に小さく表示します。



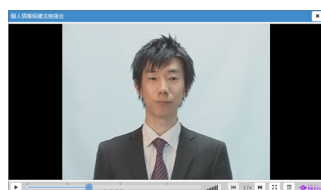
- ・「スライドを大きく」（音声チャプター）
プレゼンテーションエリアを左に大きく表示します。
ビデオエリアは表示されず、チャプターエリアが拡大されます。



- ・「ビデオを大きく」表示
ビデオエリアを左に大きく、プレゼンテーションエリアを右に小さく表示します。



- ・「スライドのみ」表示
プレゼンテーションエリアを中央に大きく表示します。
ビデオエリア、表示テキスト、チャプターエリアは表示しません。
Android は全画面表示でのみ使用できます。



- ・「ビデオのみ」表示
ビデオエリアを中央に大きく表示します。
プレゼンテーションエリア、表示テキスト、チャプターエリアは表示しません。
Android は全画面表示でのみ使用できます。

縦長（ポートレイト）レイアウト

Android 縦長時のレイアウトです。



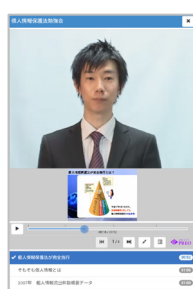
- ・「スライドを大きく」表示

プレゼンテーションエリアを上大きく、ビデオエリアをその下に小さく表示します。更にコントロールエリア、チャプターエリアが縦に配置されます。



- ・「スライドを大きく」表示（音声チャプター）

プレゼンテーションエリアを大きく表示します。
ビデオエリアは表示されず、チャプターエリアを上詰めて表示します。



- ・「ビデオを大きく」表示

ビデオエリアを上大きく、プレゼンテーションエリアをその下に小さく表示します。更にコントロールエリア、チャプターエリアが縦に配置されます。



- ・「表示テキスト」表示時

表示テキストをプレゼンテーションエリア、ビデオエリアの下に表示します。

全画面レイアウト

PC、Android の全画面表示時のレイアウトです。



・全画面表示

プレゼンテーションエリア、ビデオエリア、チャプターエリアを画面内いっぱいに表示します。



・ウィンドウ表示

通常のブラウザー表示です。



全画面表示では次の操作を行うことにより、タイトルエリア・コントロールエリアの表示・非表示を切り替えることができます。



(PC) 画面の上端・下端にマウスカーソルを移動する。

又は、画面内をクリックする。

(Android) 画面内をタップする。

タイトルエリア

コントロールエリア

iPad、iPhone の専用レイアウト

iPad、iPhone で表示した場合の専用レイアウトです。なお、iPhone iOS 9 以下はビデオ以外の全画面表示に対応していません。



・iPad ポートレイトレイアウト

プレゼンテーションエリアとビデオエリアは、ランドスケープ同様に横並びになります。それ以外は Android と同じです。



・iPad ポートレイトレイアウト（音声チャプター）

音声ファイルが設定されたチャプターでは、ビデオエリアが表示されないため、プレゼンテーションエリアが横幅いっぱいに表示されます。



・iPhone (iOS 9 以下) レイアウト

iPhone (iOS 9 以下) では、ビデオが設定されたチャプターでも、ビデオエリアは表示されず音声のみ再生されます。

ビデオを再生するには、[ビデオ表示] ボタンを押します。ビデオエリアが表示され、全画面でビデオが再生されます。

再度 [ビデオ表示] ボタンを押すと、ビデオエリアが非表示になり音声のみ再生されます。

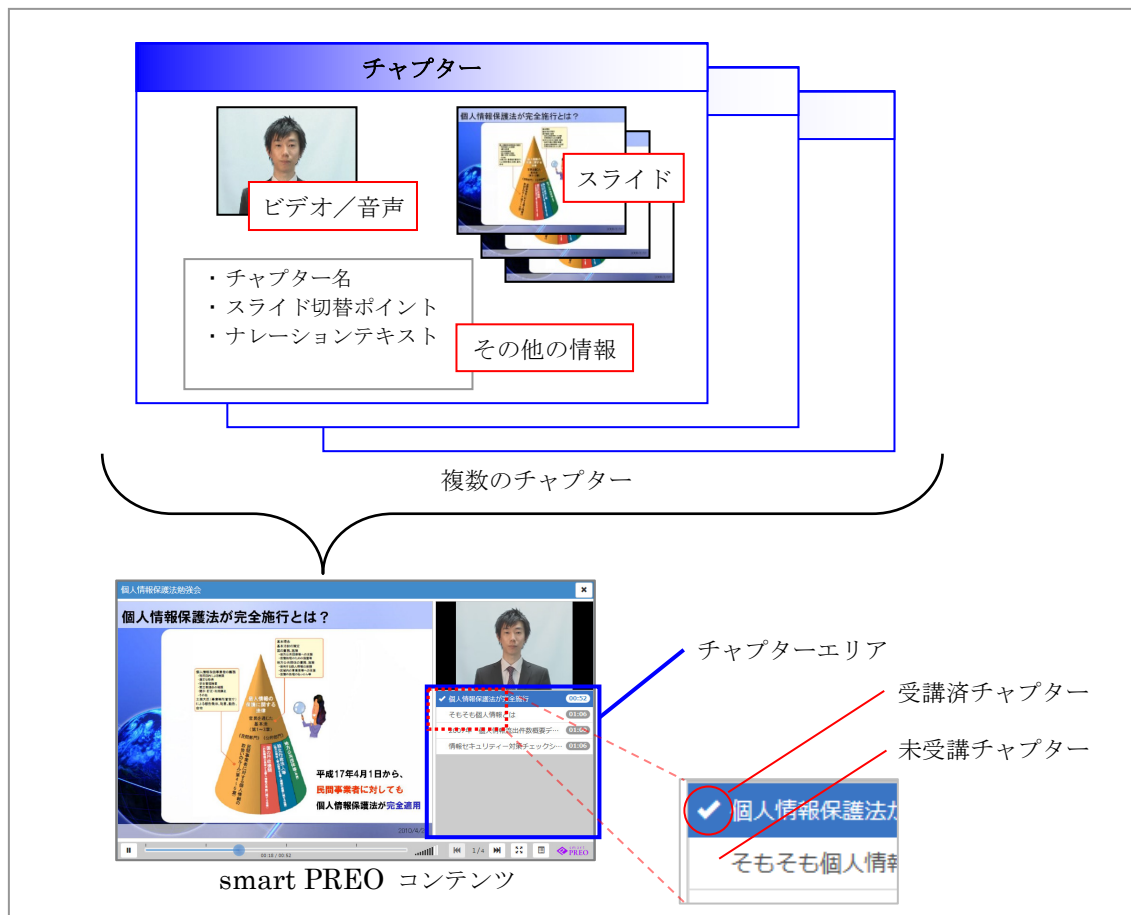


・iPhone (iOS 10 以降) レイアウト

iPhone (iOS 10 以降) でのレイアウトは、Android と同様になります。

チャプター

- ・ smart PREO は、1つのビデオ・音声ファイルの再生を「1チャプター」と呼びます。
- ・ 「1チャプター」は、1～複数のスライドとその他の情報から構成されます。
- ・ コンテンツは、1～複数のチャプターから構成されます。



- ・ smart PREO を起動してコンテンツが開始されると、1つ目のチャプター（目次の1行目）が再生され、ビデオの進行に合わせてスライド・表示テキストが切り替わります。シークバーの表示は、チャプター内の再生位置を示します。
- ・ 「自動チャプター送り（する）」を設定した場合、チャプターの再生が終了すると自動的に次のチャプターが再生され、全てのチャプターが再生されると停止します。
- ・ [前のチャプターを表示] [次のチャプターを表示] ボタン及びチャプターエリアの目次を選択することでチャプターを任意に移動することができます。
- ・ 表示中のチャプターは目次中の色が変わり、受講完了になると目次の行頭にチェックアイコンが表示されます。受講完了になるタイミングは、開始時・終了時のどちらかを制作時に設定します。

smart PREO 3 コンテンツの制作

ここでは、smart PREO 3 のコンテンツ制作に必要なファイル等について記述します。

コンテンツ制作の手順概要

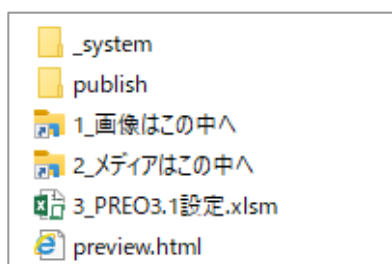
smart PREO 3 コンテンツの制作は、次の手順で行います。

1. コンテンツで使用する素材ファイル（ビデオ・音声、スライド）を用意する。
2. クイックメニューの「新規教材を作成する」ボタンを押す。
(クイックメニューについては「smart PREO 3 クイックガイド」をご覧ください)
3. smart PREO 3 の「作成用フォルダー」を保存する場所が尋ねられるので、保存場所を指定して「保存」ボタンを押す。
4. 保存したフォルダーが表示されるので、1 で用意した画像ファイルを「1_画像はこの中へ」フォルダーに、ビデオ・音声ファイルを「2_メディアはこの中へ」フォルダーそれぞれにコピーする。
5. 「3_PREO3.1 設定.xlsx」を開く。
6. 「PREO Editor 新規」または「Excel 新規」ボタンを押して編集を開始する。
7. 設定したコンテンツのプレビューを行い、必要により編集・調整を行う。
8. コンテンツ出力を行う。

smart PREO 3 作成用フォルダー

smart PREO 3 のコンテンツを作成するためのファイルセットです。クイックメニューの「新規教材を作成する」を押すとローカルディスクに保存する事ができます。

「作成用フォルダー」フォルダーを開くと、下の図のようにフォルダー、ファイルが確認できます。



ファイル・フォルダー名	説明
_system	コンテンツの基本ファイル、PREO Editor 実行ファイル等が格納されています。このフォルダーは変更・削除をしないでください。通常、ユーザーがこのフォルダー内を操作するこ

	とはありません。
publish	設定用 Excel シートにて「コンテンツ出力」「登録用 Zip 出力」を行うと、出力されたコンテンツがこのフォルダーに格納されます。
1_画像はこの中へ	コンテンツで使用する画像ファイルを入れるフォルダーです。(※)
2_メディアはこの中へ	コンテンツで使用するビデオ・音声ファイルを入れるフォルダーです。(※)
3_ PREO3.1 設定.xlsx	コンテンツ設定用 Excel シートです。このファイルを開いてコンテンツを設定します。
preview.html	「3_ PREO3.1 設定.xlsx」で、「プレビュー」ボタンを押したときと同様のコンテンツを表示します。

※ 実体は_system フォルダー内にリンクするショートカットです。

コンテンツ設定用 Excel シート

コンテンツ設定用 Excel シートは、次の機能で構成されています。

◆「smart PREO 基本設定」シート

コンテンツの基本情報を入力・設定するためのシートです。

新規作成、編集、コンテンツ出力、プレビューをするためのボタンが配置されています。

◆「詳細設定」シート

チャプター単位の情報を設定するシートです。「PREO Editor 新規」「Excel 新規」を実行した後に自動で作成されます。チャプター1 つに対し 1 シートが作成されます。

◆グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」

主にマウス操作で smart PREO 3 コンテンツを設定する事ができる操作画面です。

コンテンツ設定用 Excel シートの「PREO Editor 新規」ボタン、「PREO Editor 編集」ボタンより表示します。

コンテンツの設定は主にこの機能を使用して行います。

smart PREO 設定シート

基本設定シート

「3_PREO3.1 設定.xlsx」を開くと最初に表示されるシートです。

コンテンツの基本設定を行うとともに、グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」の起動やコンテンツ出力を行うボタンが配置されています。

項目	値	備考
コースタイトル	個人情報保護法勉強会(ビデオ版)	コンテンツに表示するほか、LMSのコースタイトルになります
SCORMバージョン	SCORM1.2	使用するSCORMバージョンまたは「なし」を設定します
初期レイアウト	スライドを大きく	コンテンツ起動時のレイアウトを設定します
自動チャプター送り	する	再生終了後に自動で次のチャプターに進むか設定します
受講済みタイミング	チャプター開始時	チャプターの受講済みになるタイミングを設定します
再生速度の変更	変更できる	受講者がビデオ・音声の再生速度を変更できるか設定します
システム言語	日本語	システムで表示するテキストの言語を指定します。

●編集
PREO Editor を使用して編集を行うか、エクセルシートを直接編集してください。

PREO Editor 編集

●PowerPoint スライド 出力
PowerPoint ファイルよりスライドを出力します。

PPTスライド 出力

●プレビュー
既定のブラウザでプレビューします。

プレビュー

●新規作成
現在の入力内容は全て消去されます。

PREO Editor 新規 Excel 新規

●コンテンツ出力
コンテンツをこのシートと同じフォルダー内の「publish」フォルダーに出力します。

コンテンツ出力 登録用Zip出力

●機能
製品情報

「smart PREO 基本設定」（セル入力・プルダウン選択、全ての入力が必須です）

項目	値
コースタイトル	コンテンツタイトルを設定します。
SCORM バージョン	SCORM 対応 LMS に登録する場合のバージョンを設定します。 プルダウン選択で指定してください。 - なし（SCORM の履歴送受を使用しません） - SCORM1.2 - SCORM2004
初期レイアウト	コンテンツ起動時のレイアウトを指定します。 プルダウン選択で指定してください。 - スライドを大きく - ビデオを大きく
自動チャプター送り	チャプターの自動再生を設定します。プルダウン選択で指定してください。 - する - しない

受講済みタイミング	チャプターが受講完了になるタイミングを設定します。プルダウン選択で指定してください。 ・ チャプター開始時 ・ チャプター終了時
再生速度変更	受講者が、動画・音声の再生速度変更を実施できるかを設定します。プルダウンで指定してください。 ・ 変更できる ・ 変更できない
システム言語	システム表示の言語を選択します。 ・ 日本語 ・ 英語

ボタン機能

●新規作成

PREO Editor 新規	グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」を使用してコンテンツの設定を新規に開始します。 実行すると入力されている内容は消去されます。
Excel 新規作成	「PREO Editor」を使用せず、オーサリングを新規に開始します。 詳しくは Excel シートで行うコンテンツ作成をご覧ください。 実行すると入力されている内容は消去されます。

●編集

PREO Editor 編集	グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」を使用して、コンテンツを編集します。
----------------	--

●プレビュー

プレビュー	設定したコンテンツをブラウザでプレビューします。
-------	---------------------------------

●コンテンツ出力

コンテンツ出力	設定したコンテンツを「publish」フォルダーに出力します。
登録用 Zip 出力	設定したコンテンツを LMS に登録可能な Zip 形式で「publish」フォルダーに出力します。

●PowerPoint スライド出力

PPT スライド出力	PowerPoint ファイルより、smart PREO で使用するスライド（静止画）を出力します。
------------	--

●機能

製品情報	製品のバージョン、製品の Web サイトへのリンク等の表示、プロダクトキーの入力を行います。（プロダクトキーの入力方法については「smart PREO 3 クイックガイド」をご覧ください。）
------	---

「PowerPoint スライド出力」について

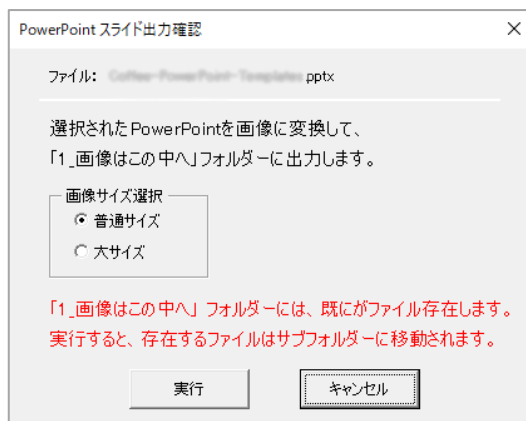
◆概要

[PPT スライド出力] を使用すると、PowerPoint ファイルを smart PREO で使用できる画像ファイルに変換できます。この機能は以下の利点があり、PowerPoint のメニューから画像を出力するのに比べ効率的な作業が行えます。

- ・出力される画像ファイル名は半角英数になる
- ・スライドごと最適な画像形式が自動で選択される
- ・画像の縦横サイズを選択できる
- ・出力した画像ファイルが、smart PREO の画像格納用フォルダーに保存される

◆手順

- ・ [PPT スライド出力] ボタンを押すと、ファイル選択ダイアログが表示されます。スライドに変換する PowerPoint ファイルを選択してください。
- ・ PowerPoint ファイルを選択すると、出力確認ダイアログが表示されます。



画像サイズを選択します。

普通サイズ：横幅 640px

大サイズ：横幅 1,024px

[実行] ボタンを押してください。

「1_画像はこの中へ」フォルダーに画像が出力されます。

◆注意点

PowerPoint スライド出力時に、「1_画像はこの中へ」フォルダーにファイルが存在する場合、サブフォルダーが新規に作成され既存ファイルはその中に移動します。

詳細設定シート

チャプターの設定を行うシートです。シート1枚が1チャプターとなり、コンテンツに設定された「チャプター数」＝「詳細設定シート数」となります。

PREO Editor を使用して編集を行った場合は、自動的に内容が設定されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

詳細設定

項目	値
チャプター名※	個人情報保護法が完全施行
ビデオ・音声ファイル名※	01.mp4
再生時間	0 分 52 秒

※必須項目

Cue No	秒数	表示画像	表示テキスト
—	0	slide_01.jpg	開始の挨拶
1	12	slide_02.jpg	平成15年12月に法律が制定されてから、関係省庁の準備期間を経て、平成17年4月1日より一般の民間業者に対しても守るべき法律として施行されました。
2	28	slide_03.jpg	この「個人情報の保護に関する法律」は、第1章から3章の、官民を通じた個人情報保護の基本理念等を定めた基本法に相当する部分と第4章から6章にかけて、民間事業者の遵守すべき義務等を定めた一般法に相当する部分とから成ります。
3	42	slide_04.jpg	
4			

上段

項目	値
チャプター名 (必須設定)	ここで設定したテキストが目次としてチャプターエリアに表示されます。
ビデオ・音声 ファイル名 (必須設定)	チャプターで表示するビデオ、または音声ファイル名を入力します。ビデオ・音声ファイルは「2_メディアはこの中へ」フォルダーに格納します。「https://～」のようにサーバー上のファイルを設定することもできます。
再生時間	チャプターごとの再生時間を表示したい場合入力します。 PREO Editor でビデオ、音声ファイルを設定した場合は自動で入力されます。

下段

秒数	スライド・表示テキストを切り替えるタイミングを秒単位、整数値、昇順で入力します。
表示画像	プレゼンテーションエリアに表示するスライドファイル名を入力します。スライドファイルは「1_画像はこの中へ」フォルダーに格納します。
表示テキスト	[表示テキスト] に表示するテキストを入力します。

設定用 Excel シート、使用のヒント

- チャプターの最大数は 50 です。
- キューポイント（画像、表示テキストの表示タイミング）は 1 チャプターに最大 100 アクションまで設定できます。
- チャプターは、詳細設定シートの左から順に設定されます。
- 設定の途中でチャプターを追加・削除したい場合は、詳細設定シートのコピー・削除を行ってください。
- チャプターの表示順を入れ替えたい場合は、シートの順番を変更してください。
- ビデオ・音声ファイル名はプロトコルから URL を指定すれば、別のサーバー等にあるファイルを指定することができます。
(ただし、smart PREO 3 と同一のドメインでないサーバーでは、サーバーの設定が必要になる場合があります。)
- 表示テキストでは、HTML タグを使用して文字スタイルを変更、リンクを設定するなどの設定をすることができます。詳しくは「[表示テキストで設定可能な HTML タグについて](#)」をご覧ください。

- 詳細設定シート、下段で空欄を設定した場合の動作は次のとおりです。

秒数	ここを空欄にすると、その行は設定がないものとして扱われます。
表示画像	これより前の表示を維持します。
表示テキスト	これより前の表示を維持します。

- 上の行と同じ内容を設定した場合の動作

秒数	同一の数値を入力した場合は、シート下段に入力された内容が表示されます。秒数に他の行と同一の数値を入れることは避けてください。
表示画像	表示に変化はありません。
表示テキスト	表示に変化はありません。

グラフィカル設定インターフェイス「PREO Editor」

smart PREO 3 では Excel シートの編集でコンテンツ設定を行うことに加え、主にマウスを使用して視覚直観的にコンテンツ設定が行えるインターフェイス「PREO Editor」が用意されています。



PREO Editor を起動するには「3_PREO3.1 設定.xlsm」、「smart PREO 基本設定」シートの「PREO Editor 新規」ボタン、または「PREO Editor 編集」ボタンをクリックしてください。

◆コースタイトル

コンテンツのタイトルを設定・表示します。Excel シート「基本設定シート」の「コースタイトル」セル入力と同じものです。

◆スライドプレビュー

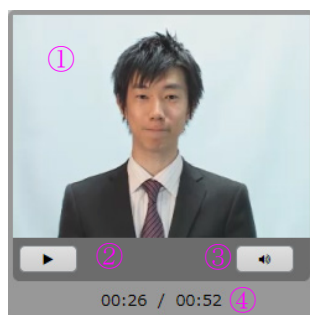
設定されたスライドをプレビューします。

◆テキスト表示・入力

表示テキストの表示・編集を行います。

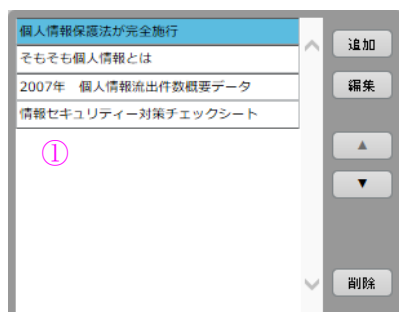
表示されているのはシークバーに対応したテキストタイムライン内の区切り部分となり、
選択された区切り部分ではないことに注意してください。

◆ビデオプレビューブロック



- ① ビデオプレビュー
設定されたビデオを表示します。
音声を設定された場合は音声用画像が表示されます。
- ② [再生/停止] ボタン
設定されたビデオ・音声の再生をコントロールします。
- ③ [ミュート] ボタン
音声をミュート/解除します。
- ④ 時間表示
現在再生タイム/再生長を表示します。

◆チャプターブロック



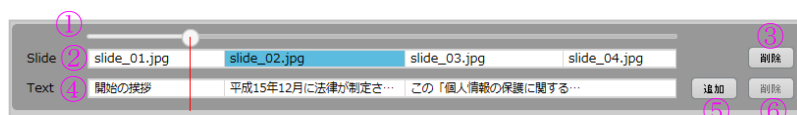
- ① チャプター表示
設定したチャプターを一覧表示します。
クリックでチャプターを選択します。
- ② [追加] ボタン
チャプターを追加します。
- ③ [編集] ボタン
選択しているチャプターを編集します。
- ④ [▲] ボタン
選択しているチャプターを前へ移動します。
- ⑤ [▼] ボタン
選択しているチャプターを後ろへ移動します。
- ⑥ [削除] ボタン
選択しているチャプターを削除します。

◆ビンブロック



- ① スライド表示
「1_画像はこの中へ」フォルダーに格納されたスライドファイルを一覧表示します。
- ② 「配置」ボタン
スライド表示で選択されたスライドをタイムラインに配置します。

◆タイムラインブロック



- ① シークバー
ビデオ・音声の再生位置を移動します。
- ② スライドタイムライン
チャプターで表示するスライド・切替タイミングを視覚的に表示します。
- ③ スライドタイムライン [削除] ボタン
選択されたスライドを、タイムラインから削除します。
- ④ テキストタイムライン
チャプターの表示テキスト切替タイミングを視覚的に表示します。
- ⑤ テキストタイムライン [追加] ボタン
表示テキスト切り替えタイミングを、タイムラインに追加します。
- ⑥ テキストタイムライン [削除] ボタン
選択された表示テキスト切り替えタイミングを、タイムラインから削除します。

◆ [初期レイアウト] ボタン

smart PREO コンテンツ起動時のレイアウトを指定します。

Excel シート「基本設定シート」の「初期レイアウト」セル入力と同じものです。

◆ [エクセルに反映] ボタン

PREO Editor で設定した内容でエクセルシートを更新しファイルを保存します。

このボタンを押さずに **PREO Editor** を閉じた場合、設定内容は破棄されます。ご注意ください。

Excel シートで行うコンテンツ作成

PREO Editor を使用せず、Excel シートの編集によってコンテンツを設定することができます。文字の入力等 Excel シートで行う方が効率よく行える編集もありますので、目的に応じて使い分けをしてください。

◆Excel シートで新規作成

1. 「smart PREO 基本設定」シートにある「Excel 新規作成」ボタンを押して下さい。
2. 入力内容がクリアされる確認メッセージが表示されます。[はい] を選択して下さい。
3. 「新しいデーターの入力」ダイアログが表示されます。コンテンツで設定するチャプター数を入力した後「作成」ボタンを押して下さい。
4. 入力したチャプター数分の「詳細設定」シートが作成されます。
5. 「基本設定」シート、「詳細設定」シートに入力を行いコンテンツを作成して下さい。

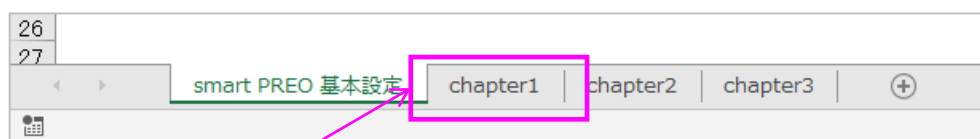
◆Excel シートでの編集

Excel シートでの編集、入力、コピー、削除等は全て Excel の機能で行います。
smart PREO3.1 設定シート独自の仕様・機能はありません。

◆チャプター操作

「シート見出し」を編集することで、コンテンツのチャプター編集が行えます。

編集項目	方法
チャプター追加	「詳細設定」シートをコピーします。
チャプター削除	「詳細設定」シートを削除します。
チャプター順番変更	「シート見出し」の順番を変更します。 左にあるシートが先に表示されます。



シートのコピー、削除、並び替えでチャプターの編集ができる。

◆チャプター操作の特記事項

- シート名を変更しても動作に影響はありません。
- 任意にシートを追加しても動作に影響はありません。
- 「基本設定」シート、「詳細設定」シート以外の任意に追加したシートは、[PREO Editor 新規]、[Excel 新規] を実行しても削除されません。

◆保存

Excel ファイルを保存してください。保存するファイル名も任意に設定可能です。

コンテンツプレビュー

「smart PREO 基本設定」シートから、設定したコンテンツをプレビューすることができます。

[プレビュー] ボタンを押してください。既定のブラウザが起動してコンテンツを表示します。表示内容を確認して必要に応じ編集を行ってください。

コンテンツ出力

コンテンツの設定が完了したらコンテンツ出力を行います。出力は、開いている「3_PREO3.1 設定.xlsm」と同じ階層にある「publish」フォルダーに行われます。

◆コンテンツを出力する

「コンテンツ出力」ボタンを押してください。「publish」フォルダーに「コースタイトル_タイムスタンプ」の名前でフォルダーが作成されます。

◆LMSに登録する Zip ファイルを出力する

「登録用 Zip 出力」ボタンを押してください。確認ウィンドウが表示されるので、ファイル名を設定し「実行」ボタンを押すと、「publish」フォルダーに Zip ファイルが作成されます。

以下の場合エラーとなり、コンテンツ出力は中断されます。

- ・ 基本設定シートの項目に入力がない場合
- ・ 詳細設定シートが存在しない場合
- ・ 詳細設定シートの必須項目に入力がない場合
- ・ 詳細設定シートが既定数（50）を超えていた場合
- ・ 詳細設定シートに有効なキューが存在しない場合
- ・ 設定された素材ファイルがフォルダー内に存在しない場合

以下の場合エラーではありませんが、警告が表示されます。

- ・ ビデオ・音声・スライドファイルに 2 バイト文字が使用されている場合
- ・ 詳細設定シートの再生時間が空欄の場合

サーバーへのアップロード

出力したコンテンツは公開のためサーバーにアップロードを行ってください。

アップロードを行う場合の注意・特記事項は次の通りです。

- 日本語ファイル、フォルダー名
サーバーによっては、日本語ファイル名・フォルダー名が正しく表示できない場合があります。**smart PREO 3** でコンテンツを出力すると「コースタイトル_タイムスタンプ」でファイル、またはフォルダー名が作成されるため、サーバーにアップロードするときはこれを半角英数に変更してください。
- LMS への登録は各 LMS の操作方法に従って行ってください。

使用可能な素材ファイル

smart PREO 3 で使用できる「ビデオ・音声」「スライド」ファイルについては下の表をご覧ください。

なお、smart PREO 3 には「ビデオ・音声」「スライド」ファイルを作成・編集する機能はありません。素材ファイルの作成・編集は、目的に合ったプログラムを別途ご用意下さい。

	対応するファイル形式
ビデオファイル	h.264 ビデオ (.mp4)
音声ファイル	Mpeg1 layer3 (.mp3)
スライドファイル	JPEG (.jpg、.jpeg) PNG (.png) GIF (.gif)

※ 使用するビデオファイル名・スライドファイル名は、通常、半角英数を使用してください。

※ ビデオ・音声ファイルの推奨再生長は 10 秒以上、30 分以内です。

学習履歴の管理（SCORM 仕様）

「3_PREO3.1 設定.xlsm」の「SCORM バージョン」設定で、「SCORM1.2」または「SCORM2004」を選択した場合、以下のように実行履歴が smart PREO 3 と LMS との間で送受信されます。

設定場所	SCORM1.2	lesson_status	lesson_location	session_time	suspend_data
	SCORM2004	completion_status	location		
起動時		取得する	取得する	—	取得する
終了ボタン押下時		全てのチャプターを視聴、 前回の status が completed → completed を設定する 上記以外 → incomplete を設定する	表示中のチャプター 番号を設定する	設定する	チャプターの参照状態を設定する

SCORM のバージョンによって送受信される変数は異なりますが、いずれも、各チャプターの参照状態と修了ステータスをやり取りします。SCORM2004 バージョンの場合は、ステータスは completion_status のみ送られ、success_status は送られません。

デザイン、機能のカスタマイズ

smart PREO 3 は汎用性が高く、官公庁、企業、学校など様々な場所でご使用になれるよう開発されていますが、「独自の機能を加えたい」「デザインを変更したい」「現在使用している LMS にあわせたい」などのご要望をお持ちの場合は、有料にてご要望に合わせた機能の拡張やデザイン変更など、貴社・貴校専用の独自カスタマイズを行うことが可能です。お気軽にお問い合わせください。

バージョン機能等比較

バージョンによる、主な機能の相違について示します。

機能等		smart PREO 2		smart PREO 3
		SWF 版	HTML 版	
モバイル対応		—	iPad のみ	○
ビデオ	FLV, F4V	○	×	×
	mp4	○	○	○
音声	mp3	○	○	○
スライド	JPEG、PNG、GIF	○	○	○
	SWF	○	×	×
レイアウト	スライドを大きく	○	○	○
	ビデオを大きく	○	○	○
	スライドのみ	○	○	○
	ビデオのみ	×	×	○
	全画面表示	ビデオ	ビデオ	コンテンツ画面
	ブラウザ内部サイズ (ランドスケープ)	横：980px 縦：580px	横：1024px 縦：590px	横：480～1680px で可変
	ブラウザ内部サイズ (ポートレート)	—	横：768px 縦：845px	無制限で可変
システム 言語	日本語	○	○	○
	英語	×	×	○ (3.1.9 以降)
設定用 Excel シート	付属	○		○
	グラフィカル設定インターフ ェイス「PREO Editor」	○		○
	コンテンツ出力	○		○
	Zip ファイル出力	○		○
	コンテンツプレビュー	○		○
その他	P2S Converter 付属	○		×
	設定ファイル下位バージョン 互換	○		×

表示テキストで設定可能な HTML タグについて

「3_PREO3.1 設定.xlsm」シートの「表示テキスト」項目では、HTML タグを設定して文字を修飾することができます。以下に使用頻度の高いと思われるタグを記載します。

「表示テキスト」で設定可能な HTML タグ例

種類	タグ	属性	説明
アンカー	<a>～	target	ページを読み込む先のターゲットウィンドウの名前を指定します。(オプション_self、_blank、_parent、_top)
		href	URL を指定します。
ボールド	～		テキストを太字で表示します。
ブレイク	 		改行を追加します。Excel のセル内で改行を行っても同じ効果があります。
フォント	～	color	16 進数のカラー (#FFFFFF) 値で指定します。
イタリック	<i>～</i>		テキストをイタリックで表示します。
段落	～		新しい段落を作成します。
		align	left、right、center で整列を指定します。
下線	<u>～</u>		テキストには下線が引かれます。

HTML タグ使用例

- ・表示テキストに<a>タグを設定

表示テキスト
 お問い合わせはSATT株式会社までお願いします。



- ・コンテンツ「表示テキスト」にアンカーリンクが設定される

なお、表示テキストでは、半角山形括弧始め『<』をそのまま表示したい場合、文字の置き換えを行う必要があります。

表示文字	置き換える文字
<	<

文字の置き換え使用例

・表示したい文字： <TEXT>

・表示テキスト入力：

表示テキスト
<TEXT>

Excel のマクロセキュリティレベルの変更

設定用 Excel シート「PREO3.1 設定.xlsm」は、各種の機能で VBA を使用しています。
これを有効にするため以下の説明に従ってセキュリティレベルを設定してください。

◆Excel 2013 / 2016 / 2019 の場合

- ① マクロのセキュリティレベルを設定します。リボン「ファイル」タブ、「オプション」「セキュリティセンター」「セキュリティセンターの設定 (T)」を選択してください。「セキュリティセンター」ダイアログが表示されます。
- ② 「マクロの設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D)」を選択して [OK] ボタンを押してください。
- ③ 設定用 Excel シート「3_PREO3.1 設定.xlsm」を表示すると「セキュリティの警告」メッセージが上部に表示されます。[コンテンツの有効化] ボタンを押してください。

連絡先

- エスエイティーティー株式会社
製品販売担当
e-mail: info@satt.jp
Tel: 03-5259-3390

参考URL

- エスエイティーティー株式会社
<https://satt.jp/>
- 商品情報ページ
<https://satt.jp/products/index.htm>

改訂履歴

2014.12.01	最初のリリース
2015.06.02	Excel 設定シート 3.0.4a 修正
2016.02.09	動作環境追加・削除による修正
2016.04.26	「終了」ボタン非表示条件の追加による修正
2016.08.29	プロダクトキー入力についての追加修正 動作確認済み LMS の追加、その他 LMS 搭載要件を追加
2016.12.01	バージョン 3.1 修正
2017.04.22	バージョン 3.1.1 修正
2017.05.19	バージョン 3.1.2 修正
2018.04.25	動作環境追加による修正
2018.06.06	動作環境追加による修正 テンプレートのスタートページ動作変更に伴う修正
2018.08.29	バージョン 3.1.5 修正
2019.06.25	動作環境追加による修正
2019.10.15	一部の説明用画像を更新 受講環境 iOS 13 を追加 受講環境 Android 10 を追加
2019.12.12	システム言語設定の説明を追加 受講環境 iPadOS を追加
2020.12.02	受講環境より Windows 7 を削除 制作環境より Excel 2010、PowerPoint 2010 を削除
2021.06.15	受講環境を更新

v3.1.10.0